



(公財) しまね国際センター (SIC)



にほんご べんきょう
／どこでも 日本語が勉強できます／

SIC訪問日本語コース

〈地域訪問型〉

〈企業訪問型〉



島根県と(公財)しまね国際センターが
文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」として実施するものです



「SIC訪問日本語コース」は、こんな方のためのプログラムです

教室が遠い
子育て中で
外出が難しい
仕事で教室は
時間が合わない



日本語を学びたくても、様々な理由で、
地域の日本語教室に通うことが難しい
外国人住民の方

→ 〈地域訪問型〉で
日常生活に必要な
日本語が学べます！

むりよう
無料

日本語での
コミュニケーションが
難しい
日本語で指示しても
なかなか
伝わらない



外国人材を受け入れていて、仕事や生活の
ために、日本語でのコミュニケーション力を
改善させたいという企業の方

→ 〈企業訪問型〉で職場に合った
日本語学習プログラムを
提供します！

にほんご べんきょう ひと
日本語を勉強したい人は
しまね国際センターの
ホームページを
みてください 【日本語】



Those who want to study
Japanese language, please
visit the Shimane
International Center
Website. 【英語】



想学习日语的人
请访问
岛根国际中心
官方网站 【中国語】



Se você quer estudar japonês,
visite a página inicial do
Centro Internacional
de Shimane. 【ポルトガル語】



Para sa mga nais mag-aral ng
wikang Hapon, mangyaring
Tingnan po lamang ang
website ng Shimane
International Center. 【タガログ語】



Người muốn học tiếng Nhật xin
vui lòng xem tại trang chủ của
Trung tâm Quốc tế tỉnh
Shimane. 【ベトナム語】

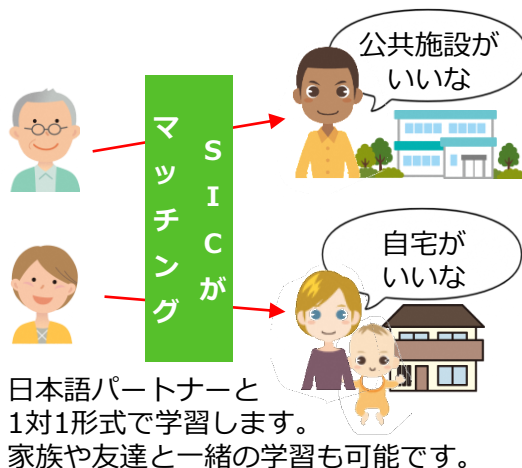


1 コースの内容は？

- ・対 象 : 日常生活に必要な基礎的な日本語を勉強したい外国人住民の方
- ・回 数 : 1回90分、全10回
(募集時期は、年に3回。詳細は、SICホームページに掲載)
- ・費 用 : 無料
- ・使用教材: 島根県オリジナル教材
- ・内 容 : 「自己紹介」「好きなこと」「出身地の有名な食べ物」
「日常生活」「休日の過ごし方」など
- ・定 員 : 1回の募集につき、30組

2 学習はいつ？どこ？

学習する曜日、時間、場所（自宅か、近くの公共施設）は、すべて学習者の希望に合わせます。申込時にそれらを聞いた上で、SICが条件に合う日本語ボランティアの方をマッチングします。



3 学習者・パートナーの声

▶ 孫 照明さん（中国）

もっと日本のことを知って生活したいと思っていたので、申込みました。特に買い物や電話をかけるときなどに勉強した表現を使うことができました。ボランティアの方とはとても親しくなって、学習が終わった後も、一緒に食事に行きました。勉強の機会をいただいて、ありがとうございました。



孫さんと黒谷さん

▶ 黒谷 建人さん（松江市、雲南市）

10年前に退職後の留学体験で、国際交流の必要性を肌で感じたのが活動参加の動機です。これまでに8名の外国人住民との新たな出会いがありました。皆さん、仕事の合間に学習したり、子育てや運転免許の心配をしたり、今から日本で仕事を探す為に…と様々でしたが、共通していたのは熱心な勉強態度。少しでも彼らのお手伝いできればと願い、学習を進めました。

▶ ユハラ タイスさん（ブラジル）

子どもがいるので、今後保育園などで先生や他の子どもさんのご家族とコミュニケーションをとることを考え、夫婦で申込みました。教材は、日常生活に役に立つものでした。ボランティアの方は本当に親切で、私たちが理解できるような工夫をたくさんして、いろいろなことを教えてくれました。本当に感謝しています。

▶ 三浦 郁子さん（浜田市）

小学生の男の子がいるご夫婦を担当し、お子さんも一緒に、家族で楽しく学べました。特にお母さんは、日頃の疑問をよく質問し、ノートにメモしていました。実は、私は息子さんの日本語指導員もしているので、家庭と学校の橋渡しもでき、双方に喜ばれました。

▶ 和田 裕紀さん（松江市）

私は、外国人の方々の役に立ちたいと考え、訪問日本語コースに参加しました。実際、ベトナム人の留学生に教えたのですが、日本が大好きだという姿勢、日本語の勉強への意欲に感銘を受けました。また、将来、日本語教師になりたいと強く考えるきっかけになりました。

和田さんは、島根県立大学の学生で、お友達の竹澤里那さんと一緒に参加。島根大学留学生のグアンさん（ベトナム）と学習を行いました。



SIC訪問日本語コース〈企業訪問型〉

1 コースの内容は？

- ・対 象 : 県内企業で働いている外国人材の方たち（企業担当者の方からの申込みを受け付けます）
- ・回 数 : 1回90分、全12回（募集は、随時受け付けています。SICにご相談ください）
- ・形 態 : クラス形式、原則として、1クラス10名まで
- ・場 所 : 申込者が指定する会場（企業の会議室など）
- ・費 用 : 有料（別紙参照）
- ・内 容 : 島根県オリジナル教材等を用いた日常会話レベルの日本語学習

※企業ごとの特別プログラムの編成にも応じます

例）技能実習生など、既に日本語研修を受け、学習経験がある方を対象にした、

日常会話に加え、仕事・作業に必要な表現を学ぶ特別プログラム

◎複数企業合同での申込みも可能です

◎企業型コースについての詳細は、別紙参照



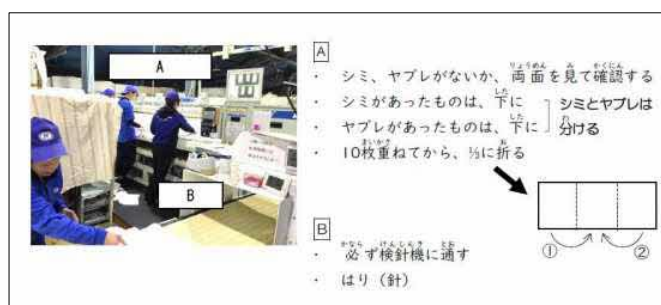
技能実習生が有意義な実習生活を送るうえで、日本語取得は不可欠です。企業が技能実習生に対して行う日本語学習支援は、技能実習制度の重要な要素となっています。

2 学習の様子

授業を始める前に、企業の方との打ち合わせを行った上で、カリキュラムを決めます。授業で使用するのは、作業場所の写真などを提供いただき、SICで作成するオリジナル教材です。



<オリジナル教材の一部>



3 企業の声

■浜田市 有限会社日基リース金城工場

有限会社日基リース総務部部長 矢田慶一さん

人材不足が進む中、外国人スタッフの受入れ、即戦力化が会社の重要課題でした。そこで彼らがいかに安心して働け、暮らせるかを考えた結果、当社独自のカリキュラムを組んだ日本語コースを開講することになりました。受講生は職場で使う用語の意味を深く理解でき、日本語力を高めることができた大変喜んでいきます。



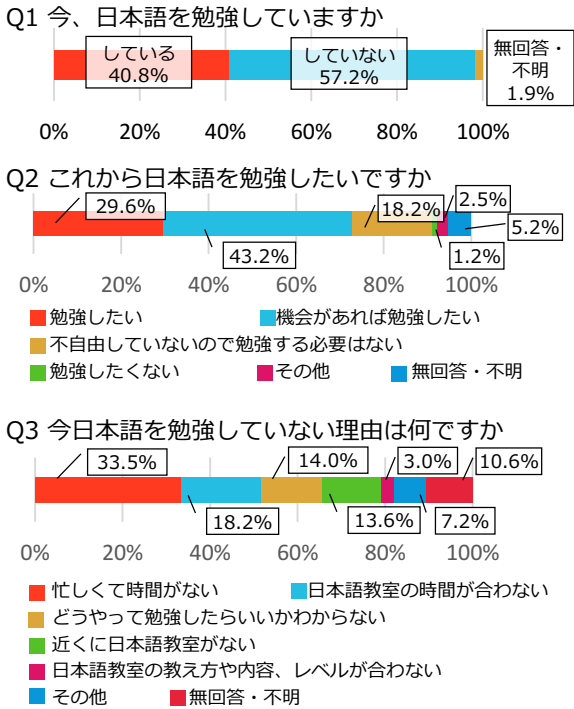
島根県の外国人住民

現在、島根県には8,917人の外国人住民が暮らしています*。外国人住民も「住民基本台帳制度」の対象になった2012年と比較すると、約3,500人増加しています。それに伴い、安心して日常生活を送るために、日本語学習の環境づくりの取り組みを進めていく必要性が高まってきました。

島根県の調査によると、「日本語を学びたいけれど学べない」という外国人住民がたくさんいることがわかります。学習者の都合のいい時間・場所で学習できる「SIC訪問日本語コース」は、日本語を学ぶ意欲がある外国人住民のニーズに応えられる日本語学習の機会となっています。

* 2020年12月末現在、島根県文化国際課調べ

島根県外国人住民実態調査 (2019年実施、島根県)



この事業が目指すもの

島根県に暮らす外国人住民にとって日本語がわからないことは、生活の不便さだけにつながるのではありません。「日本語ができないから」という理由で、日本人住民との交流に難しさを感じ、地域で孤立することも珍しくありません。

また、日本人住民側からも近くに住む外国人住民の存在を知りながらも、言葉に壁を感じ、どのような声掛けをしたらいいのかわからないという声が聞かれます。

2030年まで世界中で取り組む「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals、SDGs）」は「だれ一人取り残さない」ことを掲げています。「あいさつを交わすことができた」「お互いの家族について話すことができた」などの積み重ねが、孤立する住民を減らし、国籍を超えた住みやすい地域づくりにつながることを私たちは目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エスディージーズ

「SIC訪問日本語コース」についてのお問い合わせは



(公財) しまね国際センター (SIC)


〒690-0011 島根県松江市東津田町369-1

✉ isscho@sic-info.org

☎ 0852-31-5056


2021年2月作成

「SIC訪問日本語コース」に関する最新情報はここから！



しまね国際センターHP

<https://www.sic-info.org/support/learn-japanese/visit-course/>



SIC訪問日本語コースLINE公式アカウント

友達登録していただくと、不定期で情報をお届けします

<https://lin.ee/2az62jk>

